

August 12, 2010

JAWIC

Seattle News

ウェストフレーザー社、スキーナ工場の売却を計画

北米最大の製材企業ウェストフレーザー社（本社バンクーバー市）は BC 州コースト地区北部のテラス市に所有するスキーナ製材工場の売却の意図を持っており、買い手を求めていると発表。同工場は 2007 年の 7 月に労働争議が原因で閉鎖されたが、その後も市況悪化を理由に操業は再開されなかった。年間生産能力は約 21 万 m³。製材工場と同時に、周辺地域に所有する州有林の伐採権 3 件（年間許容伐採量合計 38.2 万 m³）も売却の用意があるとしている。なお、同社は今年の 1 月に近くのキティマツ市のユーロキャン製紙工場を永久閉鎖している。

ウェストフレーザー社はカナダ（BC およびアルバータ州）に 13 製材工場、米国南部に 15 製材工場を保有し、年間生産能力約 1400 万 m³ と針葉樹製材では世界最大の企業。